

うちゅうせん通信

広報係 2025年10月18日(土)発行 第27号

★2025年度の例会★

1月17日	毎回土曜日、14時開始
11月23日只見合宿	場所は仙台市天文台
2月21日 ※12月20日	(2階・学習室) ※3月21日

※場所:市中心部(サポセン15時予定)

☆ 仙台市天文ボランティア会報 ☆

星空 ◎:好天 △:僅かに観望 ×:不可

実施日	観望会実施場所	参加人数	開始時刻	終了時刻	星空	投影	スタッフ	天候	主な内容
★ 8.3(日)	えぼしリゾート	15名	20:00	21:00	△	有	2名	曇	曇天バージョンの予定が最後に晴れて星を見れた観望会
★ 8.8(金)	えぼしリゾート	38名	20:00	21:00	△	有	2名	曇	曇りの中で、明るい月だけ望遠鏡で見れた観望会
★ 8.9(土)	泉ピークベース	40名	19:30	20:15	◎	有	2名	晴	「アドベンチャーフェスティバル」イベントで実施された観望会
★ 8.9(土)	えぼしリゾート	80名	20:20	21:20	◎	有	2名	晴	今年の夏の参加者数が最も多く快晴になった観望会
★ 8.9(土)	メルキュールホテル	120名	20:00	21:00	◎	有	2名	晴	満月と明るい星を楽しんでもらい多くの参加していただいた
☆ 8.10(日)	メルキュールホテル	14名	20:00	21:00	×	有	2名	雨	雨の中、曇天バージョンだけで進めた観望会
☆ 8.11(月)	メルキュールホテル	30名	20:00	21:00	×	有	2名	曇	前日に続いて曇天バージョンで質問コーナーが主の観望会
★ 8.11(月)	えぼしリゾート	19名	20:20	21:20	◎	有	2名	曇	曇天の中、ゴンドラ山頂では星が見られた観望会
☆ 8.12(火)	メルキュールホテル	10名	20:00	21:00	×	有	2名	曇	天候に恵まれず曇天バージョンとなった観望会
★ 8.13(水)	えぼしリゾート	19名	20:20	21:20	△	有	2名	曇	曇天から徐々に晴れて星が見られた観望会
★ 8.14(木)	えぼしリゾート	10名	20:20	21:20	◎	有	2名	曇	ゴンドラ山頂は晴れたので肉眼と望遠鏡で観望が出来た。
★ 8.15(金)	えぼしリゾート	94名	20:20	21:20	△	有	3名	曇	ちょっとだけ星が見えたが、その後雲に覆われた観望会
★ 8.16(土)	えぼしリゾート	30名	20:20	21:20	△	有	2名	曇	雲の合い間に星が見えた観望会で流れ星は探せなかつた。
★ 8.17(日)	えぼしリゾート	19名	20:20	21:20	△	有	2名	曇	強風のため望遠鏡が使えず、肉眼で星を見ていただいた。
■ 8.23(土)	例会(第5回)	-	14:00	15:30	-	-	8名	-	9月の観望会の予定、秋用スライド他
★ 8.23(土)	えぼしリゾート	38名	20:20	21:20	△	有	2名	晴	ちょっとだけ星が見えたが、その後雲に覆われた観望会
★ 8.24(日)	えぼしリゾート	5名	20:20	21:20	△	有	2名	曇	曇天の中、一時的に雲が消え数分間の満天の星が見れた
★ 8.30(土)	えぼしリゾート	10名	20:20	21:20	△	有	2名	曇	快晴で天の川がしっかり見えた観望会
★ 9.6(土)	えぼしリゾート	15名	20:20	21:20	△	有	2名	曇	曇天の中、ちょっとだけ星が見れた観望会
★ 9.6(土)	田子小学校PTA	150名	19:00	20:30	◎	-	4名	曇	好天に恵まれたが、満月前の月が明るすぎた!観望会
★ 9.14(日)	えぼしリゾート	11名	20:20	21:20	◎	有	2名	晴	5~6個の流星・天の川・土星を見れた観望会
■ 9.20(土)	例会(第6回)	-	14:00	15:50	-	-	8名	-	10月の観望会の予定と合宿についての要望

☆観望会のようす 令和7年

★ メルキュールホテル・観望会【2025年8月10日(日)報告:永井】

まずは「今月の星空」で開始、屋上での星空観望が出来ないので、フルスペックの説明でしたから内容は盛り沢山で、聞きごたえ満載でした。その後、土星の環の変化に付いてスライドと土星の模型を使っての説明をし、その後、100Cm直径のボール紙を、天の川銀河・太陽・地球に見立て話をしました。最後の質問コーナーでは、手が上がらなかったので「知識の玉」の話をして、再度質問を促したところ、小さいお子さんから「月にうさぎは居るの?」と「太陽には溶岩はあるの?」の質問が有りました。その後年配のお母さんから「太陽の寿命は?」の質問が有り、最後に小学生男児から、パンフレットに記載の「はくちょう座X」について等多くの質問が有りました。

★ メルキュールホテル・観望会【2025年8月11日(月)報告:近藤】

全店を覆う曇天。はじめに少し長めの「今日の星空」。低学年と思われるお子さんに合わせ、ゆっくり少し緩めの説明をしました。続いて、地球儀と月の写真付きひしゃくを使った「地球の月の位置関係について」と、スライドと土星の模型を使った「土星の環について」の説明。最後の質問コーナーでは、小学生と思われるお子さんたちの手が上がり、質疑応答を終え時間ピッタリの終了となりました。

★ えぼしリゾート・観望会【2025年8月11日(月)報告:小林】

曇天の中、山頂で星が輝いていました。始まるまでには曇りそう、と判断して、早めにレストハウスに来た方に星空のご案内。夏の大三角、サソリのアンタレス、アルクトゥルスなど。今月の星空の話をしたあと、出てみると、雲行きが怪しく…。外に出てすぐは夏の大三角を構成する星が一つづつ見えてきました。そのうち雲に覆われて、みんなで、「みえるかなー」「あ、出てきたー」「隠れたー」との繰り返し。星はほとんどダメでしたが、「静かだね」「虫、鳴いてるね」「涼しいね」「飛行機の音だ」と、蔵王の自然を楽しむ時間になりました。そのうちガスが出てきて、山の天気の変化を体感しました。

★ メルキュールホテル・観望会【2025年8月12日(火)報告:大石】

ペルセウス流星群が見ごろなのに、残念ながら小雨の天候で室内バージョンになりました。今日の星空の説明を行いました。その後、ISSのお話、月と地球の位置関係、日食、月の月齢による呼び名、そして土星の輪の傾き等の説明をしました。少人数の曇天バージョンでしたが、熱心に聞いてもらいました。その後質問コーナーを行い、時間になったので終了しました。

★ えぼしリゾート・観望会【2025年8月13日(水)報告:西口】

着いた頃は雲が多く、ほとんど星が見えない状況でしたが、徐々に天頂の大三角が見えだしました。先に着いたお客様から見えている星の説明をしました。写真を選んでもらい、予定通り20:15にスタート。挨拶の後、15分程度で今日の星空を説明して外に出てもらいました。やはり雲は多かったのですが、大三角がはっきりと見え、さそりの頭と心臓も。曇ったり部分的に晴れたりを繰り返す中、アーフトゥルス、北斗七星、北極星、南斗六星、カシオペアなどを見ることができました。そして中には流れ星を見たというラッキーな方も結構いました。永井さんは持参の望遠鏡を天の川に向けて、たくさんの星を見てもらっていました。ミザール・アルコルは女の子が肉眼でもはつきり見えたそうです。しばらくしてまた雲が湧いてきて星が見えなくなり、イルミネーションを見に行く方もいて流れ解散となりました。

★ えぼしリゾート・観望会 【 2025年8月14日(木)報告:大石】

7時30分過ぎに、第一弾の8名ほどの参加者が到着しました。後から数名の参加者が来られる連絡があり、いつ曇るか分からないので、外で、今日の星空の説明をしました。北斗七星からの北極星、春の星座や二重星 夏の大三角 南側のさそり座 を確認しました。望遠鏡では、アンタレス アルビレオ などを見せながら解説をしていました。予想外の晴天 満天の星空の中 室内に入ることなくそれが星空を楽しんでいました。後からの参加者が到着してから照明を消してもらいました。それまでぼんやり見えていた天の川が鮮明にはっきりと見えて、参加者は、さらにテンションアップ(笑)。天の川を双眼鏡で見てもらい、薄雲ではなく星々の集まりを見てもらいました。流星も数個流れたり、人工衛星をみたり 楽しい時間を過ごしていました。最後に参加賞の写真を選んでもらい、終了。

★ えぼしリゾート・観望会 【 2025年8月15日(金)報告:渡辺】

今日は人数が多いので、19時過ぎからいらした方から順に、さそり座のアンタレスや、アルビレオを望遠鏡で見ていただきました。肉眼では夏の大三角や、いて座の南斗六星をレーザボインタで説明していました。次に室内に案内し、参加記念の写真を選んでいただき、20時過ぎ、今日の星空を説明して観望会を開催しようとする頃、西の山側から雲が湧き出でてきました。雲に覆われてしまう可能性があるので、あいさつもそこそこで短時間で「今日の星空」を簡単にプロジェクターで説明し、すぐに外に出ていただきました。南と西側は雲に覆われてましたが、天頂と北側は晴天で風もなくきれいな星空が見れました。空は、雲が沸いたり消えたり、少し邪魔なので天の川や、望遠鏡は見えにくかったので肉眼で飛行機や人工衛星、流れ星など、動く光を探していただくように案内。時折流れ星が流れたと歓声が沸き上がり、皆さんが見つけようと熱心に空を見つめています。

★ えぼしリゾート・観望会 【 2025年8月16日(土)・報告:渡辺】

望遠鏡も1台だけ出し準備を進めているうちに西の空からアンタレス(さそり座)、アーチトゥルス(うしかい座)の明るい星が雲の中に見えだし期待が持てました。19時半過ぎに到着した方に望遠鏡を覗いてもらいながら開始時刻を待ちました。20時過ぎ、雲が増え星が見えにくくなってきたので、星の解説について、星が見えなくなる怖れがあるため、屋外でレーザボインタを利用し見える星について実施することとしました。湧きあがる雲と、合い間に見える星のライブの中で実施した説明も、次第に雲に覆われていきました。

休憩と仕切り直しのため、室内に移動いただき、挨拶とプロジェクターによる今日の星空の説明。次に、星座物語「オリオンとサソリ」のお話をしました。おみやげ記念に写真をお持ち帰りいただき再び外で星を探しましょうと案内しました。

雲は多いものの天頂の大三角が見えていました。星の見える方に流れ星が見えるかもと、待っていただきましたが残念ながら見えませんでした。終了時刻になる頃、ずっと雲に覆っていた北の空に雲が消えてカシオペア、北極星、北斗七星が一斉に姿を現したので皆さんに見ていただきました。間もなくゴンドラハウスの照明が点灯し皆さんにお帰り頂きました。

★ えぼしリゾート・観望会 【 2025年8月17日(日)・報告:石垣】

本番開始前は雲量は6~7程度であったため、本日の星空と石垣撮影の今年のペルセウス座流星群の動画を見ていただいた後、直ぐに外に出ていただいて空を見ていたましたが生憎の雲模様でした。強風であったため望遠鏡も出せずでしたが、時を経て晴れ間から夏の大三角とそこを流れる天の川を見ていただきました。19人のうち半分が同じグループ(二家族かな)でした。

★ えぼしリゾート・観望会 【 2025年8月23日(土)・報告:伊川】

天頂には、夏の大三角、いて座、さそり座、アルクトゥルス、北斗七星、カシオペア座が確認出来ました。20時15分の開始には少し時間がかったので、山で見えなくなる前に、さそり座のアンタレスを数名の方たちに見ていただきました。

20時頃照明が消えると、天の川もよく見えるようになり「星がよく見える!」と驚きの声が上がりました。20時15分ゴンドラ乗車の最後のお客さんが到着し、室内で今日の星空説明(伊川)・土星の環が見えなくなる現象等のお話(永井)をしました。

土星の環の説明は、小学2年生の女の子に地球になってもらい、環の見え方を確認してもらいました。その後全員に外に出てもいい、屈折望遠鏡では天の川を、反射望遠鏡では土星を見てもらいました。風があり望遠鏡が揺れるため、見づらい状況でしたが、くし刺しの土星を喜んでもらいました。21時05頃照明が付くと星空が見えなくなり、星がみえなくて残念の声が聞こえました。それでも最後に土星を見たいとのご要望で数名でしたが、土星を見てもらいました。

★ えぼしリゾート・観望会 【 2025年8月24日(日)・報告:石垣】

下も上も5m先が見えるか見えないかわからないほど霧のなかで決行された今夜の観望会。3組のうち、外国の方は帰られ、栃木からの祖母?・母・娘の一組、50代?の夫婦1組の5人で開催。1時間のうち殆どは霧(雲)の中。3分×3回位は雲ひとつ無いような星空。天の川まではっきり見ることが出来、個人的には今シーズン一番の空でした。室内で今夜の星空説明と、外では2組に対してスタッフ2名がマンツウマンの星空説明と携帯カメラでの星空撮影の仕方説明。充実した観望会になったと思います。

★ えぼしリゾート・観望会 【 2025年8月30日(土)・報告:植村】

最初のうちは雲が多めで、半月前の月もじきに沈んでしまいましたが、徐々に雲が消え、良い観測会日和となりました。参加者の皆さんには、天体写真のプレゼントに大喜び。最初に近藤さんがスライドショーで「今夜の星空」の解説を行うと、大変熱心に耳を傾けていました。その後よいよ屋外へ。観望会の始まる頃にはなんと快晴になっていて、暗闇に目が慣れてくると、頭上に天の川が見えてきました。「夏の大三角」「ペガススの四辺形」「北斗七星と南斗六星」「北極星の探し方」などを、実際に星空を見ながら案内したり、望遠鏡では「アルコル・ミザール」「串刺し状態の土星」などを見ていただきましたが、中には流れ星(散在流星)を目撃しました。

★ えぼしリゾート・観望会 【 2025年9月6日(土)・報告:伊川】

満月近い月と天頂のベガ・山に隠れそうなアンタレス・アルクトゥルスが確認出来ました。まずは雲で見えなくないうちに到着した方から、アルクトゥルス・月を見ていただきました。晴れてきたタイミングで土星も見てもらいました。20時20分頃月も見えない曇天になったので、室内に入り自己紹介・今夜の星空説明をしました。その頃になって最後の参加者が到着、雲間のまぶしくない月を見てもらいました。再度外に出てもいい、カシオペア座・北斗七星からの北極星探しや夏の大三角で星空説明をしました。小学生のお子さんもいたので「学校で習った!!」という声が聞こえました。最後に室内に入ってきた方へ、星座物語/くさりにつながれたお姫様をして終わりました。

◆ 編集後記 ◆

▲ 8月24日、夕方のえぼしは濃霧に包まれ道路脇も判らないほど悪天候。前に車がないことを確認しながら徐行で観望会に向かいました。お客様の予約は15名でしたが、待っている方がいるので実施することに。山頂は雨上がりで望遠鏡が出せない程。しかし、雲が薄くなり星が見えたと思ったら、快晴の満天の星が現れました。しかし10分足らずで一気に雲が湧き出し、霧に包まれるという気まぐれな天気に翻弄されました。お客様はあきらめきれず参加した方でしたので、一瞬現れる満天の星に神々しさを感じるほど感動されてました。今年は、曇天でもこのような晴れ間が現れるので、星のライブを楽しめることが多く今までとはちょっと違う夏になりました。しかし9月はほぼ中止でした。(辺)